



図書館探検ツアー〈8月17日〉中央図書館

中央図書館を隅々まで紹介する探検ツアーが開催されました。開架フロアを案内する「表コース」、普段は入れない書庫などを巡る「裏コース」の2種類が行われました。



瀬戸内町・南相馬市友好都市盟約人材育成交流事業出発報告〈7月24日〉

市では、友好都市である鹿児島県瀬戸内町との相互理解と友好を深めるため、瀬戸内町訪問団派遣事業を実施しました。

派遣事業に参加した八巻明優莉さん（原町一小4年）、松永結愛さん（同）、立野陽聖さん（原町三小5年）、佐藤匠さん（同）の4人が、出発前に市長に意気込みを語りました。

市民記者 百田 尊道さん
消防操法競技大会の練習
 梅雨入り前の空に朝日がまぶしい八沢小学校のグラウンド、市消防団鹿島区団の操法大会へ向けての練習が始まった。練習開始は出勤前の時間を利用する。朝5時からである。個別の部の定例活動は、毎月の地域巡回と機械器具の点検、年末年始の夜警巡回活動（火の用心）、この大会と操法

練習である。今大会は大雨の中、真野川河川敷広場にて行われた。競技は実際に放水操作を行い、タイムと各機械器具操作、並びに規律を重んじるルールの前で採点され、順位が付けられる。このため練習には熱が入り、さながら部活動のような雰囲気になる。
 この楽しい時間を過ごしながら地域防災と郷土愛、相互扶助の精神を支えに活



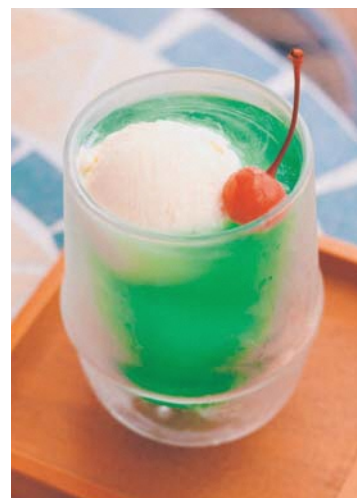
動を続けているが、各団員とも公私繁多であり、また平均年齢も上がっている。早急に新入団員を確保し、技術継承をしなければならぬ状況である。



南・相・馬・日・和

市民記者 時田 志保さん
クリームソーダのある夏
 今年は特に暑いとニュースで言っていた。確かに、梅雨が明けた途端の暑さに気が滅入りそうになった。冷たいものを心も身体も欲し続けている。
 この夏、私を虜にしたのはクリームソーダだ。グラスに入っている透き通った水、人工的な色のサイダー

にアイスクリームとサクランボ。目の前にすると思わず口角が上がる。ストロウでかき混ぜるとアイスとソーダの境界線がシユワシユワ溶け、今にも溢れそうになる。
 小高のカフェ「オムスビ」で飲めるのだが、幅広い年代の人から愛されているようだ。老夫



婦がそろって頼む様子は、なんとも微笑ましい。これからは小高に暮らす人々の日常に溶け込むような存在であってほしい。



暮らしの情報

information

お知らせ

屋内市民プール 臨時休館

市では、水の入れ替え作業のため、屋内市民プール全館を臨時休館します。

とき 9月18日(水)～21日(土)

問合せ スポーツ推進課

☎④2124

リノベーション まちづくり講演会

市では、「リノベーションスクール第1回事前講演会@南相馬」を開催します。

「リノベーションまちづくり」とは、空き家や空き店舗などを今の時代に合った使い方に変えて、地域コミュニティの再生などを図る取り組みです。

とき 9月18日(水)

18時30分～20時

ところ 朝日座

テーマ

まちで自分の場所をつくる

講師

(株)ミユキデザイン取締役

大前 貴裕氏

申込方法

マチ・ヒト・シゴトの結び

場NARUのホームページ

申込期限 9月17日(火)

問合せ 商工労政課

☎④5264

下水道フォーラム

県下水道公社では、生活を支える下水道と身近な河川の水環境をテーマに「快適生活下水道フォーラム2019」を開催します。

とき 9月29日(日)

10時30分～15時30分

ところ 浮舟文化会館

問合せ 下水道課

☎④5273

9月は世界アルツハイマー月間

認知症とは、脳の病気で「記憶する」「時・場所・人などを認識する」「計算する」などの能力が低下して、日常生活に支障をきたす状態をいいます。

国の推計では、高齢者の7人に1人が認知症とされていますが、認知症になっても、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことができます。

市では、認知症に関する正しい知識の普及と啓発、相談支援を実施しています。

認知症の種類によっては、早期発見と早期治療で進行を遅らせることも可能です。そのためには周囲の人の気づきと理解が大切です。「あれっ」と思ったら、まずはご相談ください。

もしかして認知症かも？

家族や周囲の方で、こんなことはありませんか。

- いつも「あれがない」「これがない」と探している。
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった。
- 同じ食材がたくさんある。
- ささいなことで怒りっぽくなった。



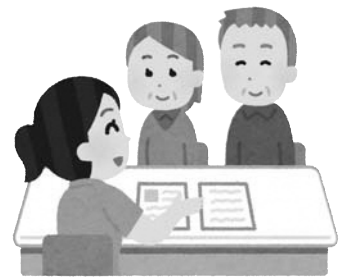
認知症の方を支えるために

市では、次の事業を行っています。

- **認知症サポーター養成・ステップアップ講座**
認知症に関する知識と、正しい対応を学びます。開催日時はお問い合わせください。

- **認知症地域支援推進員の配置**

各地域包括支援センターに配置しています。認知症の人が、状態に応じた適切なサービスを受けられるように、地域包括支援センターや医療機関、介護サービス事業者など地域の関係機関の連携と調整を行います。



- **市認知症初期集中支援チームによる支援**

認知症専門医などで構成されたチーム員が家庭訪問し、「認知症疾患の診断を受けさせたいが、受診をこぼんでいる」など、生活の中での困りごとに対する初期支援を集中的に行います。

問合せ 長寿福祉課 ☎④5239